

【NEWS RELEASE】

2023年9月25日

各 位

株式会社 SMBC 信託銀行

ESR グループ・リミテッドが運用する5つの物流施設のポートフォリオにかかる
グリーン信託 ABL の実施について

株式会社 SMBC 信託銀行（代表取締役社長：西崎 龍司、以下「SMBC 信託銀行」）は、2023年9月22日に、受託者兼借入人として、ESR グループ・リミテッドが運用する5つの物流施設のポートフォリオにかかる資産担保借入（以下「グリーン信託 ABL」）を実施いたしました。

「グリーン信託 ABL」は、グリーンビルディングや再生可能エネルギー発電施設を信託財産とし、受託者である SMBC 信託銀行が借入人となって受益者の資金調達のために行う資産担保借入で、株式会社日本格付研究所よりグリーンファイナンス・フレームワーク評価の最高ランク評価「Green 1(F)」を取得しております。

今回のグリーン信託 ABL は、CASBEE 不動産評価認証の S 評価を取得したレッドウッド藤井寺ディストリビューションセンター（以下 DC）、レッドウッド生麦 DC、レッドウッド加須 DC、レッドウッド千葉北 DC、および CASBEE 不動産評価認証の A 評価を取得したレッドウッド川越 DC の物流施設 5 物件を信託財産としております。

SMBC 信託銀行は、「グリーン信託 ABL」により、お客さま・投資家の ESG/SDGs への取組や ESG 投資の活性化をサポートするとともに、グリーンビルディング・再生可能エネルギー発電施設の普及に努め、持続可能な社会および市場の形成に一層貢献してまいります。

<ご参考>

※信託 ABL (Asset Backed Loan) とは

信用力やキャッシュフローの裏付がある金銭債権や不動産等を活用したお客さまの資金調達ニーズや、これらの資産への投資をローン形式で行いたい機関投資家のニーズに応えるため、銀行や証券会社、信託銀行等が信託機能を活用して組成する資産担保借入のこと。

<ESR グループ・リミテッドについて> www.esr.com/jp

ESR グループ・リミテッドは 2006 年にレッドウッド・グループとしてその歩みを始め、2019 年に香港証券取引所に上場。現在、香港にグループ本社を置き、日本・中国・韓国・シンガポール・インド・オーストラリア・ニュージーランド・インドネシア・ベトナム・タイ他東南アジアと米国・ヨーロッパで事業を行い、2023 年 6 月 30 日時点のグループ全体の運用資産残高 1,500 億米ドル（約 21 兆 7,320 億円）、内日本は 299 億米ドル（約 4 兆 3,320 億円）を誇る、APAC 最大、上場企業として世界第 3 位の不動産アセットマネジメント会社になりました。

日本法人は 2016 年に現・ESR 株式会社に変更し、三大都市圏（首都圏・関西圏・中部圏）と九州に物流施設・データセンター（ニューエコノミー不動産）を開発しており、日本最高層の 9 階建て「ESR 東扇島ディストリビューションセンター」他 32 の物流施設を竣工させ、データセンターを含む 14 プロジェクトを開発中。

ESR は時流を捉えた多種多様な投資機会・ソリューションとニューエコノミー不動産を提供してまいります。

(ESR 提供)

以 上